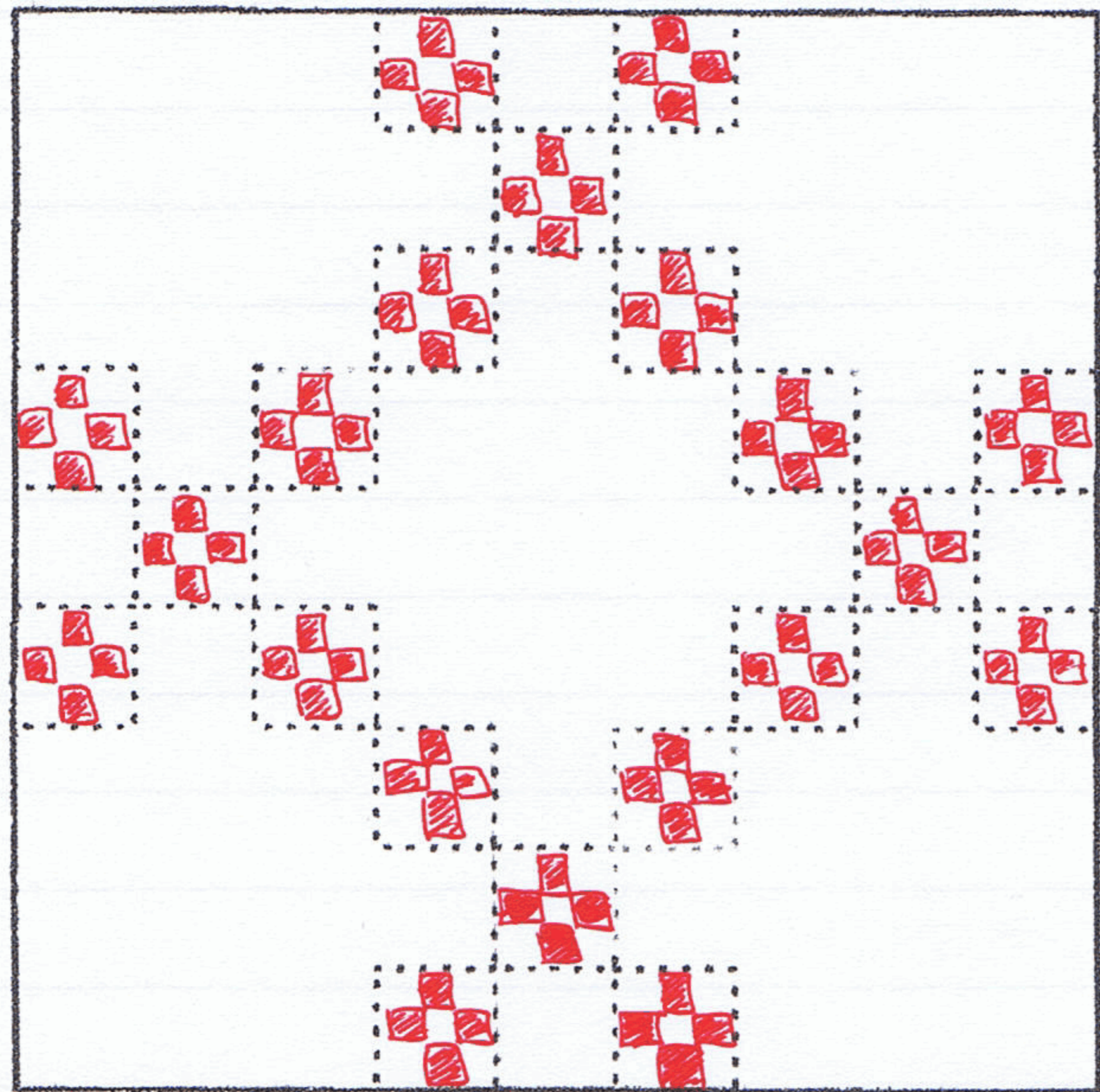
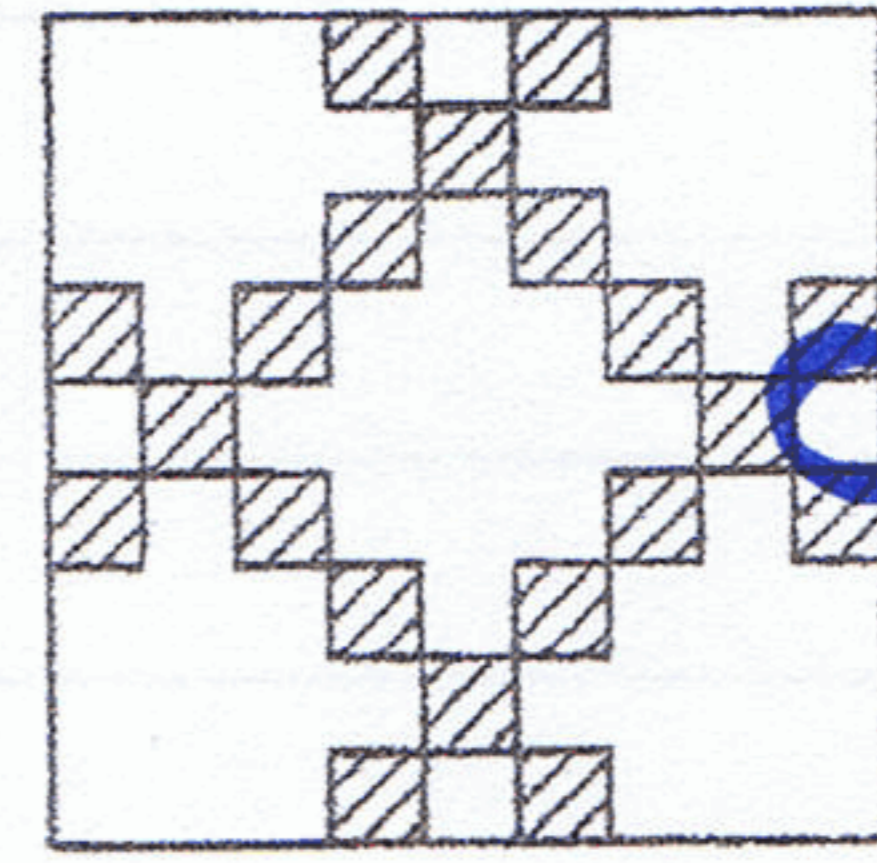


(2) ここからもう書きだしは厳しくなります。

必要ならば、下の図は自由に用いてかまいません。



例2の結果を見直しメッセージしやすいは



ここに注意
←が重要。

に変わります。

Aの後でBを行った場合、

元の白い部分の形は変わりますが、数は変わりません。

そして外のラインに面した□の数だけ、

新しい白い部分が増えます。

つまり □ は に変り、

(20 → 20)

広いところは相変わらず広いまま。(1 → 1)

そして外のライン際のところにも
8つ増えます。(0 → 8)

$$\text{よって } 20 + 1 + 8 = 29 //$$